

4 Lord Howe Island Group ロード・ハウ諸島

海底約 2,000m 以上の火山活動によってできた諸島。元は一つだった島が海水に侵食されて分列したとされる。険しい山の斜面や丘がラグーンを囲み、大きな弧を描き、壮大で美しい景色が広がる。数多くの固有種、特に絶滅危惧種の鳥類が多数生息し、島には1日数百人しか入島できず、環境保護のため厳しく制限されている。

- 登録年：1982年 ■登録基準：7、10
- 場所：NSW 州東部沖合、シドニーの北東約 700km



©Ko Hon Chiu Vincent (UNESCO World Heritage Centre)



©Ko Hon Chiu Vincent (UNESCO World Heritage Centre)

5 Tasmanian Wilderness タスマニア原生地域

氷河によって形成されたこの地域は、世界で最もピュアな場所とされ、雨水でさえミネラルウォーターになり、鏡のように透きとおった湖や、6,000 万年以上も前から生き続ける太古のブナの原生種を観察することができる。石灰岩の洞窟では、氷河期から 2 万年以上の人類の足がかりとなる岩絵が発見されている。

- 登録年：1982年、1989年 ■登録基準：3、4、6、7、8、9、10
- 場所：タスマニア島西部

6 Gondwana Rainforests of Australia オーストラリアの Gondwana 雨林

大森林地帯に 41 の保護区があり、温帯や亜熱帯に属す貴重な動植物の生息地となっている。世界最大規模の雨林郡では、270 種以上の絶滅危惧種や世界最古のシダ類などを見ることができる。各大陸が地続きと考えられた古代“Gondwana”大陸の時代から生息しているという脊椎、無脊椎動物もここで発見されている。

- 登録年：1986年、1994年 ■登録基準：8、9、10
- 場所：NSW 州北東部、QLD 州南東部にまたがるエリア



©Ko Hon Chiu Vincent (UNESCO World Heritage Centre)

7 Uluru - Kata Tjuta National Park ウルル-カタ・ジュタ国立公園

アボリジニの聖地、世界最大の一枚岩ウルル（エアーズ・ロック）と、かつてはウルルよりも 200 m ほど高い岩山だったカタ・ジュタ（マウント・オルガ）の両者が悠然と構える。ウルルは、全体の 10 分の 1 程度しか地上に姿を現していないという。時間によって七色に変化するといわれているが、夕日に赤く染まる光景は見る者の心を魅了する。

- 登録年：1987年、1994年 ■登録基準：5、6、7、8
- 場所：NT 準州南部、アリス・スプリングスの南西約 340km



©Ko Hon Chiu Vincent (UNESCO World Heritage Centre)